



# 奈良県感染症情報

令和6年第11週(3月11日～3月17日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 海外渡航時に気をつけたい感染症について

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	6.61	(9.39)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	6.39	(5.67)	→	→	→	↗
3	新型コロナウイルス感染症	5.98	(6.63)	↘	↘	↘	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	2.42	(3.06)	→	→	→	↘
5	RSウイルス感染症	1.15	(1.18)	↑↑	↑	↑↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの定点当たり報告数は6.61で減少、新型コロナウイルス感染症は5.98でやや減少となっています。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.39で、ウイルス性の集団感染症や食中毒事例が見受けられます。家庭においては調理や食事時前の手洗いをしっかり行いましょう。食品の取り扱いでは、病原体をつけない、増やさない、十分な加熱等で殺菌する、といった基本を守りましょう。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は2.42で前週に比べて減少しました。地域別では中和保健所管内西部地域で報告数が多い状態です。

RSウイルス感染症は、前週に引き続き報告数が多い状態が続いています。

年度末、春休みの時期は生活が不規則になりがちです。手洗い、適切な距離、マスクの着用といった基本的な予防策に加え、体の抵抗力を保つよう体調を整えることにも留意してください。

## ◆ 海外渡航時に気をつけたい感染症について ◆

海外で感染症にかからないようにするために、正しい知識と予防方法を身に付けることが重要です。出発までの時間に余裕がある場合は、ワクチン接種もご検討ください。

### ○食べ物や水を介した消化器系の感染(A型肝炎、腸チフスなど)

感染の可能性が最も高いとされています。食事は十分に火の通ったものを食べるようにし、生水・氷・カットフルーツの入ったものは避けましょう。

### ○人から人に広がる感染力の強い感染症(麻しん、風しんなど)

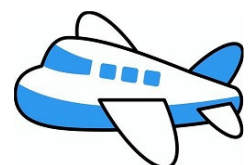
麻しん(はしか)は世界各地で流行がみられる感染症で、空気感染することが知られています。咳や発熱、発疹などの症状がある方との接触を避けるようにしましょう。

### ○蚊、ダニを介した感染症(デング熱、マラリア、日本脳炎、黄熱病、SFTSなど)

できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊やダニに刺されないよう注意してください。特に、今年は熱帯、亜熱帯地域においてデング熱の大規模な流行が報告されています。

### ○動物を介した感染症(狂犬病、MERS、鳥インフルエンザなど)

動物は、重篤な感染症の原因となる病原体を持っている可能性があります。むやみに動物に近づかない、動物に触れないことが大切です。



(参考)海外へ渡航される皆さまへ! (厚生労働省検疫所 FORTH)

[https://www.forth.go.jp/news/20220722\\_00001.html](https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 11 週 3 月 11 日 ~ 3 月 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	54 (6.61)	13 (6.08)	14 (5.79)	11 (6.09)	10 (11.80)	6 (2.00)	
新型コロナウイルス感染症	323 (5.98)	63 (4.85)	71 (5.07)	64 (5.82)	102 (10.20)	23 (3.83)	
小児科定点数	33	8	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	38 (1.15)	8 (1.00)	5 (0.56)	8 (1.14)	17 (2.83)		
咽頭結膜熱	15 (0.45)	2 (0.25)	3 (0.33)	2 (0.29)	1 (0.17)	7 (2.33)	
A群溶連菌咽頭炎	80 (2.42)	13 (1.63)	14 (1.56)	15 (2.14)	34 (5.67)	4 (1.33)	
感染性胃腸炎	211 (6.39)	35 (4.38)	63 (7.00)	45 (6.43)	44 (7.33)	24 (8.00)	
水痘	1 (0.03)					1 (0.33)	
手足口病	19 (0.58)		12 (1.33)	2 (0.29)	5 (0.83)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	5 (0.15)	2 (0.25)	2 (0.22)		1 (0.17)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.20)	1 (0.33)			1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市4、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	ウイルス性肝炎1件(奈良市1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件(郡山1、中和1) 水痘(入院例)1件(奈良市1)、梅毒1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	35
---------	---	--------------	----

❖ 第11週のトピックス ❖

本邦で初めて確認された重症熱性血小板減少症候群のヒートヒト感染症例(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/sfts-iasrs/12572-530p01.html>

※新型コロナウイルス感染症の報告数については、第9週に郡山管内で202から80に訂正がありました。それに伴い、累計数とグラフに修正が生じています。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	8	6	7	6	14	21	11	15	24	37	16	8	7	6	2	2	1		192	5784
	女			2	6	4	5	13	14	8	7	23	21	34	10	5	4	5	2	2	1	165	5011
新型コロナウイルス感染症	男		4	3	2	4	3	2	2	3	2	5	15	10	18	22	11	11	11	12	5	145	2643
	女		6	5	1	5	5	2	2	4	6	13	8	16	16	23	18	17	18	15	178	2967	
RSウイルス感染症	男	2	1	4	7	5	1	1				1										22	59
	女		3	3	2	4	3	1															16
咽頭結膜熱	男			1	1	1	1	1	1													6	176
	女			2	2	4	4				1											9	166
A群溶連菌咽頭炎	男			2	2	9	3	6	7	9	4	1	7									50	550
	女			3	1	2	1	9	3	5	3	3										30	410
感染性胃腸炎	男	1	3	11	13	11	9	10	12	5	5	8	3	9								110	1265
	女	1	6	10	11	8	3	6	12	12	3	11	2	13								101	1110
水痘	男																					1	23
	女		1																			1	18
手足口病	男	1		4	2		3						1									11	78
	女			5		2							1									8	69
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男			3																		3	41
	女		1	1																		2	33
ヘルパンギーナ	男																						3
	女																						8
流行性耳下腺炎	男						1															1	3
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						1
流行性角結膜炎	男																1						1
	女																		1				1
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						3
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

# 注目疾患の動向 全て定点当たり報告数

